



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月28日

上場会社名 太平洋工業株式会社 上場取引所 東・名  
コード番号 7250 URL <https://www.pacific-ind.co.jp>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 小川 哲史  
問合せ先責任者（役職名） 理事 経理部長（氏名） 渡辺 智（TEL）0584-93-0117  
半期報告書提出予定日 2024年11月7日 配当支払開始予定日 2024年11月25日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	99,578	△3.0	4,902	△34.6	6,473	△37.3	5,328	△29.3
2024年3月期中間期	102,655	12.9	7,494	188.0	10,331	86.4	7,531	82.3

（注）包括利益 2025年3月期中間期 △1,588百万円（—%） 2024年3月期中間期 22,091百万円（82.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	92.07	91.88
2024年3月期中間期	128.28	128.03

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	275,415	160,565	57.9
2024年3月期	292,455	167,397	56.9

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 159,401百万円 2024年3月期 166,310百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	22.00	—	55.00	77.00
2025年3月期	—	26.00			
2025年3月期（予想）			—	26.00	52.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	197,000	△5.0	11,000	△23.9	13,500	△28.3	10,500	△38.1	182.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期中間期	61,312,896株	2024年3月期	61,312,896株
2025年3月期中間期	4,102,084株	2024年3月期	2,755,384株
2025年3月期中間期	57,870,769株	2024年3月期中間期	58,706,960株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により変動する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 【経営成績等の概況】	2
(1) 【当中間期の経営成績の概況】	2
(2) 【当中間期の財政状態の概況】	2
(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】	3
2. 【中間連結財務諸表及び主な注記】	4
(1) 【中間連結貸借対照表】	4
(2) 【中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書】	6
【中間連結損益計算書】	6
【中間連結包括利益計算書】	7
(3) 【中間連結キャッシュ・フロー計算書】	8
(4) 【中間連結財務諸表に関する注記事項】	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 【経営成績等の概況】

### (1) 【当中間期の経営成績の概況】

当中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日。中国とフランスの子会社は2024年1月1日～2024年6月30日の業績を連結)における世界経済は、全体としては緩やかな回復基調であるものの、欧米各国のインフレ鎮静化に資する金融引き締め政策の継続により景気の下押し圧力がみられました。さらに、ウクライナ・中東情勢をはじめとする地政学的なリスクや中国経済の減速等の影響を受けました。日本においては、経済活動の正常化、雇用・所得環境の改善等により回復基調である一方で、為替の変動、物価上昇の影響などもあり、先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの主要事業分野の自動車関連業界におきましては、日本・米国における自動車生産の変動もあり前年同期比で減産となりました。

このような中、当社グループでは、受注変動に合わせた生産活動および経費削減等を行ってきました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は、販売物量の減少により、995億78百万円(前年同期比3.0%減)となりました。利益面では、原価改善活動を継続的に推進しましたが、販売物量の減少や労務費および経費の増加により、営業利益は49億2百万円(前年同期比34.6%減)となり、経常利益は、補助金収入の増加はあるものの、営業利益の減少に加え、円高による為替差損が大きく、64億73百万円(前年同期比37.3%減)となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、53億28百万円(前年同期比29.3%減)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

#### (プレス・樹脂製品事業)

販売物量の減少影響により、当事業全体の売上高は711億45百万円(前年同期比4.0%減)となりました。利益面では、原価改善の効果はあるものの、販売物量の減少や労務費および償却費の増加により、営業利益は22億80百万円(前年同期比58.8%減)となりました。

#### (パルプ製品事業)

販売物量の減少影響により、当事業全体の売上高は283億13百万円(前年同期比0.3%減)となりました。利益面では、販売物量の減少および材料価格の高騰等はあるものの、前連結会計年度に固定資産を減損したことに伴う償却負担の軽減等により、営業利益は26億47百万円(前年同期比36.0%増)となりました。

#### (その他)

その他は主に情報関連事業等のサービス事業から成っており、売上高は1億19百万円(前年同期比11.0%増)、営業損失は38百万円(前年同期は営業損失14百万円)となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値です。

### (2) 【当中間期の財政状態の概況】

当中間連結会計期間末の資産合計は2,754億15百万円となり、前連結会計年度末と比較して170億39百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は918億10百万円となり、前連結会計年度末と比較して103億37百万円の減少となりました。これは主に、棚卸資産が5億63百万円増加しましたが、現金及び預金が91億92百万円、受取手形及び売掛金が14億63百万円減少したことによるものです。

固定資産は1,836億5百万円となり、前連結会計年度末と比較して67億2百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産が16億84百万円増加しましたが、時価評価等に伴い投資有価証券が77億69百万円、無形固定資産が9億87百万円減少したことによるものです。

負債の部では、流動負債は503億1百万円となり、前連結会計年度末と比較して33億76百万円の減少となりました。これは主に、流動負債のその他が35億3百万円増加しましたが、未払法人税等が65億16百万円減少したことによるものです。

固定負債は645億48百万円となり、前連結会計年度末と比較して68億31百万円の減少となりました。これは主に、長期借入金が38億95百万円、固定負債のその他が29億93百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金が59億5百万円、為替換算調整勘定が8億90百万円減少したことにより、前連結会計年度末から68億31百万円減少し、1,605億65百万円となりました。

有利子負債は、前連結会計年度末から20億81百万円減少し、598億56百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は57.9%(前連結会計年度末56.9%)となりました。

## (3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

当社グループを取り巻く環境は、ウクライナ・中東情勢をはじめとする地政学的なリスクやインフレ、エネルギーや原材料価格の高騰等に起因する物価上昇、利上げなどによる金融資本市場の変動や急激な為替の変動等により厳しい状況が続くと想定される中で、原価改善、固定費削減を継続的に実施します。

このような中、当中間連結会計期間の実績に加え、顧客の生産情報、各種経済予測等の入手可能な情報に基づき、通期の連結業績予想を修正しました。また、為替レート的前提は、第3四半期連結会計期間以降は1 US\$=145円と置いています。

これらの仮定には不確実性が含まれているため、今後の状況等によっては、実際の業績が予想から大きく乖離する可能性もあります。

2025年3月期 通期の連結業績予想値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	201,000	11,500	14,500	11,000	190.93
今回修正予想(B)	197,000	11,000	13,500	10,500	182.40
増減額(B-A)	△4,000	△500	△1,000	△500	—
増減率(%)	△2.0%	△4.3%	△6.9%	△4.5%	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	207,348	14,456	18,836	16,974	289.48

## 2. 【中間連結財務諸表及び主な注記】

## (1) 【中間連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	45,120	35,927
受取手形及び売掛金	29,566	28,102
商品及び製品	7,522	7,851
仕掛品	7,689	7,844
原材料及び貯蔵品	6,797	6,878
その他	5,614	5,372
貸倒引当金	△164	△166
流動資産合計	102,147	91,810
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	50,445	50,104
機械装置及び運搬具(純額)	50,328	48,127
工具、器具及び備品(純額)	2,475	2,464
土地	11,414	11,407
リース資産(純額)	1,526	1,395
建設仮勘定	12,789	17,165
有形固定資産合計	128,980	130,664
無形固定資産		
のれん	2,883	2,410
その他	3,176	2,662
無形固定資産合計	6,059	5,072
投資その他の資産		
投資有価証券	43,493	35,724
その他	11,776	12,147
貸倒引当金	△2	△3
投資その他の資産合計	55,267	47,867
固定資産合計	190,308	183,605
資産合計	292,455	275,415

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,942	13,707
電子記録債務	6,530	5,432
短期借入金	10	5
1年内返済予定の長期借入金	6,969	8,787
未払金	6,749	5,818
未払法人税等	7,044	528
賞与引当金	1,844	1,932
その他	10,587	14,090
流動負債合計	53,678	50,301
固定負債		
長期借入金	54,958	51,063
役員退職慰労引当金	180	176
退職給付に係る負債	665	726
その他	15,575	12,582
固定負債合計	71,380	64,548
負債合計	125,058	114,850
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,316	7,316
資本剰余金	7,690	7,694
利益剰余金	108,399	110,482
自己株式	△2,465	△4,452
株主資本合計	120,941	121,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,694	13,788
為替換算調整勘定	22,094	21,204
退職給付に係る調整累計額	3,580	3,367
その他の包括利益累計額合計	45,369	38,359
新株予約権	97	97
非支配株主持分	988	1,066
純資産合計	167,397	160,565
負債純資産合計	292,455	275,415

## (2) 【中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書】

## 【中間連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	102,655	99,578
売上原価	87,866	87,293
売上総利益	14,788	12,284
販売費及び一般管理費	7,294	7,382
営業利益	7,494	4,902
営業外収益		
受取利息	169	395
受取配当金	456	376
持分法による投資利益	680	449
為替差益	1,154	—
補助金収入	59	549
その他	543	215
営業外収益合計	3,062	1,986
営業外費用		
支払利息	161	168
為替差損	—	195
その他	63	51
営業外費用合計	224	415
経常利益	10,331	6,473
特別利益		
固定資産売却益	—	360
特別利益合計	—	360
特別損失		
固定資産除売却損	63	222
特別損失合計	63	222
税金等調整前中間純利益	10,267	6,611
法人税等	2,687	1,250
中間純利益	7,580	5,361
非支配株主に帰属する中間純利益	49	33
親会社株主に帰属する中間純利益	7,531	5,328

## 【中間連結包括利益計算書】

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	7,580	5,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,429	△5,888
為替換算調整勘定	8,033	△1,009
退職給付に係る調整額	△92	△213
持分法適用会社に対する持分相当額	141	160
その他の包括利益合計	14,511	△6,950
中間包括利益	22,091	△1,588
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	22,000	△1,681
非支配株主に係る中間包括利益	91	92

## (3) 【中間連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	10,267	6,611
減価償却費	8,258	8,641
のれん償却額	593	328
株式報酬費用	7	8
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6	11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	19	22
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	174	82
受取利息及び受取配当金	△625	△771
支払利息	161	168
為替差損益(△は益)	△617	△53
補助金収入	△59	△549
持分法による投資損益(△は益)	△680	△449
有形固定資産除売却損益(△は益)	57	△217
売上債権の増減額(△は増加)	△539	1,456
棚卸資産の増減額(△は増加)	3,578	△582
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△197	1,162
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△153	△363
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,506	△1,198
その他の負債の増減額(△は減少)	738	△293
その他	△305	56
小計	19,177	14,066
利息及び配当金の受取額	664	813
利息の支払額	△168	△180
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,138	△8,098
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,535	6,601
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△162	△425
定期預金の払戻による収入	183	459
有形固定資産の取得による支出	△16,009	△9,322
有形固定資産の売却による収入	9	919
無形固定資産の取得による支出	△57	△58
無形固定資産の売却による収入	—	568
投資有価証券の取得による支出	△517	—
短期貸付金の純増減額(△は増加)	0	0
長期貸付けによる支出	△2	△5
長期貸付金の回収による収入	13	12
その他	416	95
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,124	△7,757

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△5
長期借入れによる収入	1,200	—
長期借入金の返済による支出	△2,589	△1,939
リース債務の返済による支出	△2,551	△2,464
セール・アンド・リースバックによる収入	1,854	1,787
自己株式の取得による支出	△1,284	△1,999
配当金の支払額	△1,322	△3,242
非支配株主への配当金の支払額	△15	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,708	△7,878
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,590	△107
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,707	△9,142
現金及び現金同等物の期首残高	31,593	44,490
現金及び現金同等物の中間期末残高	28,886	35,347

(4) 【中間連結財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	74,138	28,409	102,547	107	102,655	—	102,655
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	0	0	△0	—
計	74,138	28,409	102,547	107	102,655	△0	102,655
セグメント利益又は損失(△)	5,538	1,947	7,485	△14	7,470	23	7,494

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等です。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額23百万円は、セグメント間取引消去の金額です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	71,145	28,313	99,459	119	99,578	—	99,578
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	71,145	28,313	99,459	119	99,578	—	99,578
セグメント利益又は損失(△)	2,280	2,647	4,927	△38	4,889	13	4,902

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等です。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額13百万円は、セグメント間取引消去の金額です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。